

ネグロス は吊り金具の許容静荷重を

このような基準で決めています。

許容静荷重は、製品の最大荷重を安全係数で割った値としており、**一般に**材料が鋼で静荷重の場合、安全係数は「**3**」としています。

$$\text{許容静荷重} = \text{最大荷重} \times \frac{1}{3}$$

ネグロス の吊り金具は、更に安全性を高めるため、安全係数を「**4**」にとり

$$\text{許容静荷重} = \text{設定荷重} \times \frac{1}{4}$$
 としています。

ここで設定荷重とは、製品に要求される最大荷重の最低値です。

例えば設定荷重 100Kgとした場合

製品に要求される最大荷重 (L) は、 $L \geq 100\text{Kg}$ となり、

ネグロス のカタログには、この「許容静荷重」を表示しています。

なお他社のカタログには、強度を「最大荷重」で表示しているものを見受けますので、この違いをたしかめましょう。